

経 営 状 況 説 明 書

第 9 期 決 算

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

第 10 期 計 画

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

みやき町大字東尾 737 番地 5
一般社団法人ふるさと振興協会

【報告事項】 令和 6 年度事業報告について

まず、みやき町のふるさと納税事業におきましては、令和 5 年度の 29 億 6,753 万円を上回る 30 億円以上の寄附額達成を目標にスタートしましたが、昨今ニュースなどでも連日取り上げられている米不足に伴い、本町におきまして「お米」への寄附が集中するとともに、販売価格の高騰に伴う寄附金額の値上がりが発生し、「お米」だけで約 18 億 7 千万円の寄附がございました。（令和 5 年度…約 4 億 8 千万円）

また、これまで本町におきまして人気の返礼品でございました「ハンバーグ」「うなぎ」「加湿器・布団乾燥機」も軒並み寄附額を伸ばし、各サイトで上位ランキングに名を連ねることで、さらなる寄附額の拡大につながりました。

さらに、本年度からの新たな取り組みとして、クラウドファンディング型のふるさと納税を活用した「みやき町ものづくり事業補助金」がスタートし、本会からも審査委員会への出席や参加事業者との調整、サイト掲載などの対応を行いました。現在、この補助金を活用して、採択事業者がうなぎの加工場や新たな加湿器の製造ラインの建設に着手しており、次年度には返礼品の発送がスタートします。

「お米」に加え、既存返礼品がさらに寄附額を伸ばした結果、本年度の寄附額につきましては、対前年度比約 169.9%（約 20 億 7,326 円増）の 50 億 4,079 万円という結果となりました。これは、佐賀県内でも唐津市に次ぐ 2 番目の寄附額であり、みやき町ふるさと納税におきましては大きな飛躍の一年間でした。

続きまして、その他のふるさと納税事業におきましては、鳥栖市に拠点を持つ NPO 法人小児がん・まごころ機構様の依頼を受けまして、継続して NPO ふるさと納税の企画・サイト管理業務を受託しております。また、その実績を踏まえまして、町内で産前産後の母親のストレスケア・サポート事業を行っている NPO 法人きゃんどうるハート様や佐賀市に拠点を持つ難民支援の取り組みを行っている AAR Japan (NPO 法人難民を助ける会) 様からの依頼をいただき、ふるさと納税返礼品の提供・発送対応等を行っております。

さらに、ふるさと納税以外の事業としまして、令和 3 年 6 月に開館しました「市村清記念メディカルコミュニティセンター」内にて町内をはじめ佐賀県内、筑後川流域の特産品を取り扱ったアンテナショップ「Café & Gift MIYAKIYA」を引き続き運営しております。店内では、地域の特産品を常設するほか、季節に応じて 1～2 か月ごとにポップアップを展開し、地域性とトレンドを掛け合わせた地域の魅力を発信する様々な年齢層のお客さまから愛されるショップへと成長しております。既存のリピーターのお客様に加えて新規のお客様も獲得できており、令和 6 年度においては対前年度比約 130.3% (約 512 万円増) の 2,200 万円の売り上げを計上しております。

さらに、同施設内にてマルシェイベント「みやきマルシェ」を月 1 で継続的に主催し、これまで各マルシェ団体様、筑邦銀行様、JR 九州様、日本サッカー協会様、佐賀県県民協働課の運営する「さがすたいる」様など様々な企業・団体様とタイアップしながら、集客エリアの拡大と出店者様の売り上げ向上に努めてまいりました。

特に令和6年度におきましては、7月に福岡おもちゃ美術館様とタイアップし、木の積み木やひのきの卵プールなどを施設内各所に配置し、「木育キャラバン」をマルシェ内で開催しました。当日は、沢山の子どもたちに木の温もりを感じていただくほか、三養基高等学校や久留米大学の生徒様にボランティアとしてご協力いただき、夏休みのイベントとして子どもたちの成長につながる取り組みとなりました。さらに、11月には佐賀県エシカル先進地域社会実証プロジェクト推進協議会様、町内でリサイクルタウン構想実現に向け取り組んでいただいているタウ様、浜屋様とタイアップし、エシカルマルシェ第2弾を開催し、出店者に「環境」「社会」「人」に良いことをテーマに取り組んでいただきました。特に、古着やリサイクルグッズを身に付けた「MISS JAPAN SAGA」様のファッションショーは、イベントの象徴的なシーンとして大変好評をいただきました。出店者及び来場者の皆様に、「SDG s」につながる新たな座組となる「エシカル」という新たな考え方に触れていただく機会となりました。

その結果、年間11回で約6万3千名のご来場をいただき、県内のみならず県外からも注目される大型かつ新たな価値を提案し続ける多様なマルシェイベントへと成長しております。

以上、これまで取り組んでまいりましたふるさと納税事業や六次化事業などの町からの受託事業をしっかりと推進するとともに、NPOへのふるさと納税支援事業やアンテナショップ、マルシェ事業などの独自事業をさらに深度化することができた一年であったと認識しております。

決 算 報 告 書

第9期

自 2024年 04月01日
至 2025年 03月31日

一般社団法人ふるさと振興協会
三養基郡みやき町東尾737-5

貸借対照表

2025年03月31日 現在

一般社団法人ふるさと振興協会

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	92,417,099	【流動負債】	15,804,901
現 金 及 び 預 金	87,084,220	買 掛 金	1,871,662
売 掛 金	2,851,827	未 払 金	9,260,539
貯 蔵 品	1,022,637	未 払 法 人 税 等	3,839,000
棚 卸 資 産	1,438,415	未 払 消 費 税 等	799,600
未 収 入 金	20,000	前 受 金	7,000
【固定資産】	3,442,048	仮 受 金	27,100
有 形 固 定 資 産	3,433,648	負 債 の 部 合 計	15,804,901
附 属 設 備	622,066	純 資 産 の 部	
工 具 器 具 備 品	2,811,582	【株主資本】	80,054,246
投 資 そ の 他 の 資 産	8,400	利 益 剰 余 金	80,054,246
預 託 金	8,400	そ の 他 利 益 剰 余 金	80,054,246
		繰 越 利 益 剰 余 金	80,054,246
		純 資 産 の 部 合 計	80,054,246
資 産 の 部 合 計	95,859,147	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	95,859,147

損 益 計 算 書

2024年04月01日 ～ 2025年03月31日

一般社団法人ふるさと振興協会

(単位： 円)

科 目	金 額	
【売上高】		
売 上 高	161,682,463	
売 上 高 計		161,682,463
【売上原価】		
期 首 商 品 棚 卸	668,196	
当 期 商 品 仕 入	15,776,542	
他 勘 定 振 替 高 (商)	-505,712	
期 末 商 品 棚 卸	1,438,415	
売 上 原 価 計		14,500,611
売 上 総 利 益		147,181,852
【販売管理費】		
販 売 管 理 費 計		130,952,795
営 業 利 益		16,229,057
【営業外収益】		
受 取 利 息	52,168	
雑 収 入	1,389,837	
営 業 外 収 益 計		1,442,005
経 常 利 益		17,671,062
税 引 前 当 期 純 利 益		17,671,062
【法人税等】		
法人税・住民税及び事業税	3,846,988	
法 人 税 等 計		3,846,988
当 期 純 利 益		13,824,074

販売費及び一般管理費内訳書

2024年04月01日 ～ 2025年03月31日

一般社団法人ふるさと振興協会

(単位： 円)

科 目				金 額	
役 員 報 酬				1,800,000	
給 料 手 当				27,274,828	
賞 与				7,995,067	
法 定 福 利 費				4,888,609	
福 利 厚 生 費				542,687	
荷 造 運 賃				503,721	
広 告 宣 伝 費				28,883,977	
接 待 交 際 費				311,605	
会 議 費				75,050	
旅 費 交 通 費				1,855,567	
通 信 費				1,191,797	
ソフトウェア等（経費）				11,701,434	
消 耗 品 費				9,351,587	
水 道 光 熱 費				795,634	
諸 会 費				19,700	
支 払 手 数 料				1,376,293	
車 両 費				229,704	
地 代 家 賃				2,107,763	
賃 借 料				2,471,963	
リ ー ス 料				922,725	
保 険 料				235,340	
租 税 公 課				137,000	
支 払 報 酬 料				3,658,875	
減 価 償 却 費				1,884,570	
雑 費				102,714	
委 託 費				20,634,585	
販 売 管 理 費 計					130,952,795

個 別 注 記 表

2024年04月01日 ～ 2025年03月31日

一般社団法人ふるさと振興協会

この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産
定率法を採用しています。
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに
平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を
採用しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

- (1) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

監 査 報 告 書

一般社団法人ふるさと振興協会
代表理事 岡 毅 様

一般社団法人ふるさと振興協会

監 事 原 弘子 

私は、令和 7 年 6 月 10 日に令和 6 年度事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書）について監査いたしました。

監査の結果については、下記のとおりです。

記

1. 監査の概要

会計監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討し必要な実査、照合及び聴取その他の方法を用いて監査いたしました。

2. 監査の結果

計算書類（貸借対照表、損益計算書）は、法令及び定款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。

【第2号議案】令和7年度事業計画（案）について

今年度におきましても、昨年度に引き続きみやき町からの業務委託を受け、ふるさと納税の更なる寄附獲得に向けて新規返礼品の開発やサイトごとのPR分析、ふるさと納税サイトと連携した広告PRを行ってまいります。ただし、各サイトからのポイント付与が10月から禁止されることに伴う駆け込み寄附、米不足に伴う寄附金額の高騰や在庫不足など先行きの見通しが困難な状況下ではございますので、綿密に情報収集を行い、柔軟な対応を実施してまいります。

また、本年度は本会におきましては10期目を迎えるにあたり、二つの新たな事業に着手してまいります。一つ目は、市村清記念メディカルコミュニティセンター1階の既存レストランの撤退に伴い、新たな店舗を募集しておりましたので、本町の特産品やふるさと納税返礼品を活用したごはん処「ふるさとごはん みやきや」を6月からスタートさせる予定です。店舗では、町内のお米を使ったおむすびや町内で採れたオーガニックサラダ、町内の野菜をふんだんに使用した惣菜や惣物をビュッフェスタイルで提供するように調整しております。さらにオーダーに合わせて土鍋で炊き上げる本格土鍋ごはんやふるさと納税返礼品でも大人気の佐賀牛入り熟成ハンバーグも提供し、ふるさと納税での寄附にもつながるようPRを行っていく予定です。施設利用のお客様はもちろん、施設内で働くテナントスタッフの「食」と「健康」に貢献できるレストランを目指してまいります。

二つ目は、「生命」「環境」への配慮をテーマとした作文コンクール「地球さんご賞」におきまして、みやき実行委員会を立ち上げ参画い

たします。「地球さんご賞」は、直木賞作家・安部龍太郎氏が地元八女市を中心に活動を始めた作文コンクールで、関東・中部・北陸・中国・九州の各ブロックで募集・選考が行われております。今回、佐賀エリアの募集・選考を行う事務局としてみやき実行委員会を立ち上げ、今年度は町内3小学校、4中学校の生徒様を中心に募集を行います。昨今、有明海で採れる有明海苔の生産量が3年連続で首位から遠ざかっているなど、県内の海産資源の不作問題は深刻化している中で、県内の森から川、海までの環境整備に取り組む佐賀県森林整備課「森川海人プロジェクト」にも協力の意向を示していただいております。佐賀県全体としての取り組みに成長させることができるよう取り組んでまいります。

続きまして、アンテナショップ「Café & Gift MIYAKIYA」におきましては、5年目を迎えるにあたり引き続き商品の追加やイベントの企画を行い、さらなる売上拡大に努めて参ります。特に、新規店舗「ふるさとごはん みやきや」と隣接していることから、双方の連動を意識した商品選定、メニュー考案を行い、相互送客を徹底的に行うことで、地場産品をPR・販売促進できるよう取り組んでまいります。

また、メディカルコミュニティセンター内でのマルシェイベントにつきましては、みやき町合併20周年事業としての位置づけとして、町内在住、町出身のタレント、アーティスト、経営者等をイベントに招待し、町内の多くの方に知っていただく機会を創出できるよう取り組んでまいります。加えまして、町内に新たに多目的グラウンドが開設される予定ですので、みやき町と連携しながら盛り上げのサポートに努めていく予定です。

今後も、みやき町の関係部署と連携を密にしながら、様々な取り組みを通じて地域振興・活性化につながるよう努力してまいりますので、ご理解ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

【第3号議案】

令和7年度収支予算（案）

（自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日）

税抜（単位：円）

科 目	R6年度実績	R7年度計画	増 減	増減事由
【経常収益】				
〔事業収益〕				
ふるさと振興事業収益	134,163,401	138,693,176	4,529,775	寄附件数増に伴う委託費（人件費・事務費）増
オリーブ事業	143,055	210,000	66,945	
アンテナショップ事業	20,553,562	21,000,000	446,438	
レストラン事業		13,500,000	13,500,000	新店舗オープンに伴う増
イベント関係事業	5,406,099	8,500,000	3,093,901	みやき町合併20周年事業に伴う委託費増
その他事業	1,416,346	1,200,000	-216,346	ひまわりテラス委託販売終了に伴う減
〔その他収益〕				
受取利息	52,168	30,000	-22,168	
雑収益	1,389,837	1,000,000	-389,837	
経常収益計	163,124,468	184,133,176	21,008,708	
【経常費用】				
〔事業費〕				
（人件費）				
役員報酬	1,800,000	1,800,000	0	
給料手当	28,069,625	40,200,000	12,130,375	社員2名増、人事院勧告に伴う給与改定による増
給与負担金	7,200,270	0	-7,200,270	2名出向終了に伴う減
法定福利費	4,888,609	6,600,000	1,711,391	社員2名増
福利厚生費	542,687	600,000	57,313	社員2名増、給与改定に伴い退職金共済の掛け金増
（その他経費）				
売上原価	14,500,611	24,651,038	10,150,427	新店舗オープンに伴う増
荷造運賃	503,721	500,000	-3,721	
広告宣伝費	28,883,977	35,000,000	6,116,023	
交際費	311,605	350,000	38,395	
会議費	75,050	75,000	-50	
旅費交通費	1,855,567	2,100,000	244,433	出張等に伴う旅費増
通信費	1,191,797	1,200,000	8,203	
保守料	11,701,434	12,000,000	298,566	
消耗品費	9,351,587	13,370,000	4,018,413	新店舗オープンに伴う増
水道光熱費	795,634	1,600,000	804,366	新店舗オープンに伴う増
諸会費	19,700	30,000	10,300	新店舗オープンに伴う増
支払手数料	1,376,293	1,400,000	23,707	新店舗オープンに伴う増
車両費	229,704	250,000	20,296	
地代家賃	2,107,763	2,894,152	786,389	MIYAKIYA減免に伴う減、新店舗オープンに伴う増
賃借料	2,471,963	2,522,370	50,407	ひまわりテラス委託終了、ふるさと納税イベントに伴う増
リース料	922,725	1,213,176	290,451	複合機、ノートPC、電話機の新規契約に伴う増
保険料	235,340	240,000	4,660	
租税公課	137,000	250,000	113,000	新店舗オープンに伴う増
支払報酬料	3,658,875	0	-3,658,875	江崎法律事務所支払分終了に伴う減
減価償却費	1,884,570	2,000,000	115,430	新店舗オープンに伴う増
雑 費	102,714	150,000	47,286	
業務委託費	20,634,585	25,134,000	4,499,415	みやき町合併20周年事業に伴う委託費増
法人税等	3,846,988	3,500,000	-346,988	
経常費用計	149,300,394	174,329,736	25,029,342	